

第4学年 学級活動（1）学習指導案

庄原市立東城小学校
長田 ちひろ

1 日 時 平成28年6月21日（火）第4学年（3校時）

2 学 年 第4学年

3 議 題 「3年生と仲良くなる会を開こう」

4 議題について

（1）児童の実態

本学級の児童は、33人の1学級で、素直に話を聴いたり行動したりすることができ、前向きに取り組もうとする雰囲気がある。4月当初、友だち同士の関わりについては消極的な雰囲気があり、自分から話しかけたり、男女やグループで協力したりする活動には時間がかかるという状況が見られた。

そのため、本年度は、学級目標を「自分たちが大好きと言えるクラスに！～聴き合おう、伝え合おう、助け合おう、アイデアを出し合おう～」と設定し、友だち同士の関わりを深めることに重点を置いて取り組んでいる。協力し合って、自分たちのクラスをつくっていかうとする態度を育てていくことが児童の自己肯定感を高めることにつながると考え取組を進めるとともに、各教科、領域においてもペアトーク、グループでの話し合いや活動などを意識して取り入れ、児童同士の結び付きを深められるようにしている。

話し合い活動については、4月当初に行ったアンケートにおいて、「これまでの話し合いで、進んで自分の意見を言ってきましたか」との質問に対し、45%の児童が否定的な回答をし、「はずかしい」「賛成してくれないと思うから」「意見が思い浮かばない」などの理由を挙げている。また、「今のクラスで話し合いがうまくいっていないと思うことはどんなことですか」との質問に対し「話し合いになっていなくて、言い合って終わっている」「話し合い方がよく分からない」「反対意見を言われるとこわい」「まとめられない」などの意見を挙げていた。話し合いの経験をあまり積んでいなかったため、まず4月に学級会の話し合いの流れについて確認し、よりよい話し合いの仕方について考えさせた。学級活動（2）において題材「みんなが納得のいく話し合いの仕方を考えよう」を設定し、学級会体験会を行い、みんなが納得のいく話し合いにするために大切なことについて考えを深めさせた。そして、次の話し合い活動でがんばる個人目標を自己決定させた。

4月からは、議題箱に入れられた意見から、「1年生に東城小学校が楽しいと思ってもらえる会を開こう」「花丸パーティーの内容を考えよう」の議題で学級会を開き、話し合いに少し慣れてきた段階である。

（2）議題設定の理由

今回学級活動（1）で取り上げる「3年生と仲良くなる会を開こう」は、議題ボックスに提案されたものである。3年生とは教室が隣なのに、あまり話をしないということや、休憩時間などにトラブルが起きることがあることから、「3年生ともっと仲良くなれたら、休憩時間も楽しくなり、協力し合える東城小学校にできるのではないか」との意見を書いていた。また、5月に行った「1年生に東城小学校が楽しいと思ってもらえる会を開こう」において、クラスの1人が体調不良で休んだということがあった。当日まで一生懸命話し合って1年生を楽しませるために準備をしてきたのに、一緒に活動することができなかった。振り返りの記述では、「N君が休んでとても残念だった。一緒にやりたかった。違う学年でまたやって今度はN君と一緒に楽しさを味わいたい。」というような記述を何人もの児童が書いていた。もちろん3年生と仲良くなるということが目的でもあるが、この活動をすることが、クラスの仲間の思いを大切に、学級目標である「みんなが大好きと言えるクラスに」に

近づく活動であるということ価値付けたいと考えた。この活動で、3年生と仲良くなり、4年生同士が、話し合い活動の過程においても事後の実践活動においても、友だちとの関係をより深め、協力する楽しさや達成感を味わってほしいと考え、この議題を取り上げることとした。

(3) 指導に当たって

児童は、4月に学級活動(2)において、みんなが納得のいく話し合いをするために学級会体験会を開き、よりよい話し合いの仕方について考えを深め、よりよい話し合いにするために必要なポイントをみんなで話し合って決めている。「自分の意見を必ず言う」「たくさん アイディアを考える」「友だちの気持ちを考えてわけを聴き合う」「議題や学級目標に合っているか考える」の4点である。話し合い活動に入る前に、この4点と自分のめあてを確認し、ペアでエール交換を行い、よい話し合いにしようという意欲をもたせる。

また、話し合い前にこの議題のよさを価値付ける。3年生を楽しませるためでもあり同時に、友だちの思いを大切にしたいということは、自分たちの学級目標である「みんなが大好きと言えるクラスに」へ近づく大切な話し合いだということを伝え、意欲をもたせたい。

話し合いの過程では、自分の考えを相手に伝える手立てとして、全体で意見を出し合う前に、まずは隣同士でお互いに自分の考えを交流させる活動を仕組む。このことで、自分の考えを相手に必ず伝えるという機会をつくるとともに、全体の場合自分の意見を出して話し合おうとする自信にもつなげていく。また、納得のいく話し合いができていのかどうか計画委員や指導者が評価を入れながら進めていく。

集団決定後には、個人目標が達成できたかどうか振り返らせ、自分のがんばりがみんなにも自分にも納得のいくよりよい集団決定につながったか自己評価させる。その際に、自分が目標を達成するために力を発揮した板書の場面に「達成マーク」を貼らせ、可視化することで、一人一人が力を発揮したことがよりよい集団決定につながったことを実感させる。隣同士で他者評価も行い、お互いのがんばりを認め合うことで、がんばったという主観を確かなものとし、次の意欲へとつなげていく。

事後の活動では、話し合ったことをみんなで実現できるように声かけや評価を繰り返し行いながら充実した活動となるようにしていく。振り返りをする際には、話し合いの様子や会で児童が活動している様子などの写真を提示しながら、納得のいく話し合いができたことがよりよい会につながったという実感をもたせる。そして、次の話し合い活動への意欲や、やり遂げた達成感などを味わわせたい。

学級ステップアップシートを作成し、児童に自己評価などを書かせる中で、自己と集団の高まりをより実感させる手立てとして活用していく。

5 評価規準と目指す児童の姿

観点	集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
評価規準	学級の生活上の問題に関心をもち、他の児童と協力して意欲的に集団活動に取り組もうとしている。	学級生活を楽しくするために話し合い、自己の役割や集団としてのよりよい方法などについて考え、判断し、協力し合って実践している。【本時】	みんなで楽しい学級生活をつくることの大切さや、学級集団としての意見をまとめる話し合い活動の計画的な進め方などについて理解している。

6 事前の活動

【計画委員会の活動】

活動の場	児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
6月16日 (木) 第1回計画委員会 朝会	・活動計画を作成する。	・「活動のテーマ」「活動のねらい」について話し合う。計画委員の仕事や分担, みんなに考えておいてもらうこと, 今後の予定などを決め, 今後の計画に見通しをもたせる。	・よりよい学級生活づくりのために進んで活動計画を作成しようとしている。 【関心・意欲・態度】 (観察)
6月20日 (月) 第2回計画委員会 昼休み	・全員の「学級ステップアップシート」に目を通す。	・話合いの見通しがもてるようにする。	・話合いの準備の仕方や基本的な進め方を理解している。 【知識・理解】 (観察)

【学級全員の活動】

活動の場	児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
6月17日 (金) 帰りの会	・議題を決定する。	・計画委員会の提案を基に全員で決定する。	・よりよい学級生活づくりのために進んで取り組もうとしている。 【関心・意欲・態度】 (観察)
6月20日 (月) 朝の会	・「学級ステップアップシート」に自分の考えを記入する。	・決まっていること(条件)が共通理解できるように必要に応じて助言する。	・話し合う内容について考え, 話合いに自分の考えをもって臨もうとしている。 【思考・判断・実践】 (学級ステップアップシート)
6月21日 (火) 朝の会	・教師からの言葉が書かれた「学級ステップアップシート」を受け取る。	・「学級ステップアップシート」に励ましの言葉を記入し, 話合いの意欲を高める。	

7 本時の展開

(1) 本時のねらい

3年生と仲良くなる会の活動内容を考え, 自分もみんなも納得のいくよりよい集団決定をすることができる。

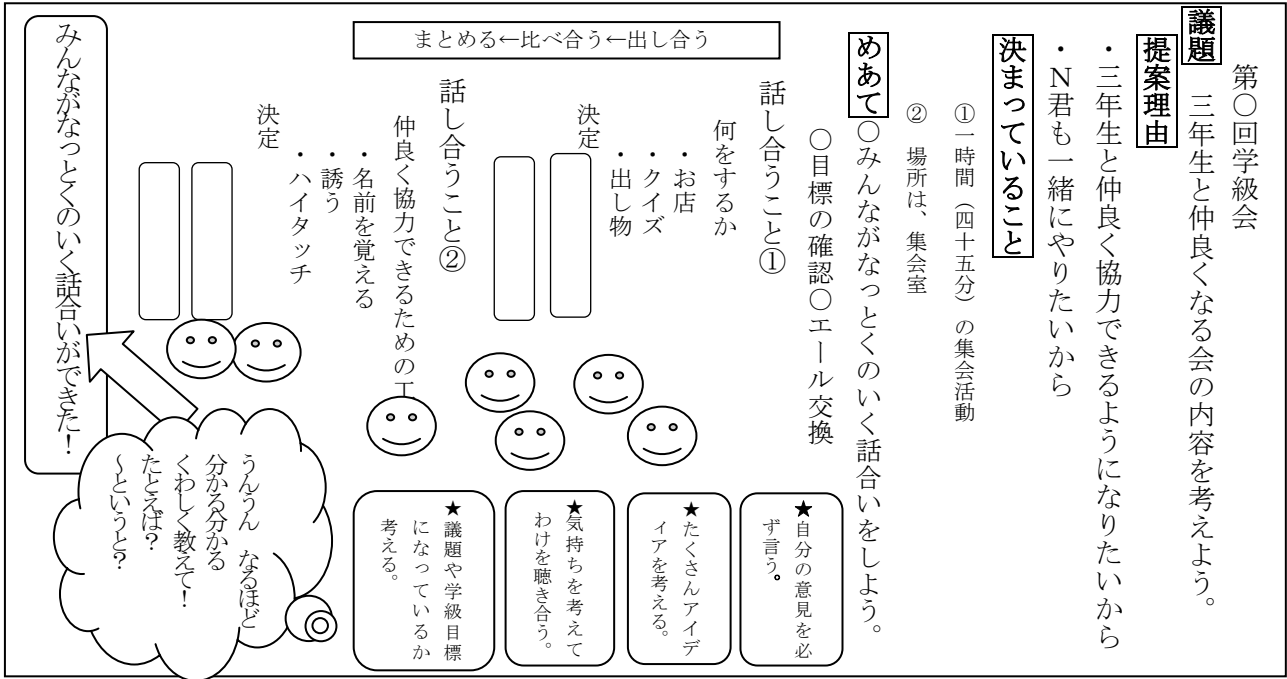
(2) 児童の活動計画

第3回 学級会 活動計画		6月21日 (火)	3時間目
議 題	「3年生と仲良くなる会を開こう！」の内容を考えよう		
役割分担	司会(〇〇さん) 副司会(〇〇さん) 黒板書記(〇〇さん) ノート書記(〇〇さん)		
提案理由	N君が1年生との会をすることができなかったから、他の学年で一緒にしたいと考えました。それに、3年生と仲良くなったらもっと協力し合える東城小学校になると思うから提案しました。		
めあて	「みんながなっとくのいく話し合いをしよう」		
決まっていること	○やる日・場所・やること1時間(45分) 場所は集会室		
話し合いの順序	話し合いの進め方		
1 始めの言葉	○起立。これから、学級会を始めます。礼。お願いします。		
2 今日の役割	○今日の役割を言います。司会は〇〇です。副司会は、〇〇です。黒板書記は、〇〇です。ノート書記は、〇〇です。よろしくおねがいします。		
3 議題の確かめ	○今日の議題は「3年生と仲良くなる会を開こう！」の内容を考えようです。		
4 提案理由の発表	○提案理由について、話してもらいます。〇〇さんお願いします。 N君が1年生との会をすることができなかったから、他の学年で一緒にしたいと考えました。それに、3年生と隣の教室なのにあまり仲良くなっていません。仲良くなったらもっと協力し合える東城小学校になると思うから提案しました。		
5 決まっていること	○やる日と場所 ○1時間(45分)の集会活動を仕組む。集会室		
6 話し合いのめあてと、自分の個人目標の確認、円陣	○めあては「本気を出して、みんながなっとくのいく話し合いをしよう」です。 ○自分の決めた目標を確認してください。 ○話し合う時に大切なポイントを確認します。 ○円陣を組みます。		
7 先生の話	○先生の話聞きます。先生お願いします。		
8 話し合い	○話し合うことは、二つあります。		
話し合いの柱①	○一つ目は、「何をするか」です。 ・自分で考えた内容と理由を隣の人に理由も付けて話してください。 ・ではみんなに発表してください。		
話し合いの柱②	○二つ目は、「仲良く、協力できるようになるための工夫」です。 ・自分で考えた内容と理由を隣の人に理由も付けて話してください。 ・ではみんなに発表してください。		
9 決まったこと	○決まったことをノート書記さんに発表してもらいます。		
10 達成マークを黒板に貼る	○自分の目標をどこでがんばって達成したか「達成マーク」を黒板に貼りましょう。		
11 友だちと交流	○隣の人とお互いのがんばりを伝え合いましょう。		
12 先生の話	○先生のお話を聞きましょう。		
13 学級ステップアップシートの記入	○学級ステップアップシートに振り返りを書きましょう。		
14 終わりの言葉	○これで、第〇回学級会を終わります。		

(3) 教師の指導計画

話合いの順序	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
1 始めの言葉 2 計画委員会の自己紹介 3 議題の確認 4 提案理由やめあての確認 5 決まっていること 6 話合いのめあてと、自分の個人目標の確認、エール交換 7 先生の話 8 話合い 話合いの柱1 【何をするか】 ・それぞれの考えについて話し合う。 話合いの柱2 【仲良く、協力できるようになるための工夫協力するための工夫】 ・それぞれの考えについて話し合う。 9 決まったこと 10 達成マークを黒板に貼る。 11 友だちと交流 12 先生の話 13 学級ステップアップシートの記入 14 終わりの言葉	・計画委員会と事前に打合せを行い、スムーズに話合いが進められるようにしておく。 ・一人一人に自分の目標を意識させて、話合いに参加させる。 ・全員で活動のねらいや決まっていることを確認させ今日の話合いの見通しをもたせるようにする。 ・全員で話合いを作り上げていく意識を高め、自分の考えを積極的に発表できるよう励ます。 ・みんなにとっても自分にとっても納得のいくよりよい集団決定ができるようにすることが大切であることを意識付ける。 ・みんなで決めたよりよい話合いにするためのポイントを意識させるため、板書に可視化しておき、話合いを行わせる。 ・まず、自分の考え相手に伝える場を設定するために隣の人に理由も付けて伝えさせてから、全体で交流させる。 ・学級ステップアップシートに事前に目を通しておき自信をもって発表できるように言葉かけをしておく。 ・話合いの柱1と同じように、隣の人に自分の考えを伝えさせてから、全体の場で交流させる。 ・意見がねらいからずれてしまった時には、活動のねらいに戻って考えるように助言する。 ・話合いの流れが滞った場合は、話合いを一時中断して声をかけ、軌道修正することによって、全員が話合いの仕方を学べるようにする。 ・自分が個人目標を話合いのどの過程でがんばったか黒板に「達成マーク」を貼らせて全員の達成マークを可視化し、一人一人のがんばりがよりよい集団決定につながったことを実感させる。 ・隣同士で肯定的評価を伝えさせてがんばりを認め合わせ、実感を深めさせる。 ・計画委員のよさを評価し、次の計画委員への意欲付けを行う。 ・本時の話合い活動のよさについて評価し、3年生と仲良くなる会をすることについての意欲付けを図る。 ・ステップアップシートに自分の目標や話合いに関する自己評価を記述させる。	【思考・判断・実践】 ・3年生と仲良くなる会の活動内容を考え、自分もみんなも納得のいくよりよい集団決定している。(観察,学級ステップアップシート)

8 板書計画



9 事後の活動

日時	児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
6月29, 30日 (水・木) 朝会・昼休憩	・計画に従って準備する。	・みんなで決めた準備が行われているかについて確認する。 ・司会進行者と打ち合わせをする。	
7月1日 (金) 「3年生と仲良くなる会」を開く。	・活動実施 ・始めの言葉 ・先生から ・「3年生と仲良くなる会」をする。 ・実施後の振り返りをする。 ・先生から ・終わりの言葉	・活動のねらいにそって、計画どおり活動できるよう協力することの意義を伝える。 ・3年生と仲良くなろうと活動したり協力したりする言葉を使っている児童を評価する。 ・一人一人の動きをしっかりと見て、話合いでの発言と合わせながら、友だちの気持ちを考えて行動している児童を評価する。 ・学級ステップアップシートに書き込ませる。 ・みんながねらいを意識して活動したことや、みんなが納得のかい話合いをしたことがよりよい会につながったことを評価する。 ・一連の活動を通して個々の成長や集団としての成長を評価し、達成感をもたせる。 ・これからの3年生との関わりに意欲をもたせる。	【関心・意欲・態度】 ・集会に進んで取り組もうとしている。(観察) 【思考・判断・実践】 ・集会の目的を考え、友だちと協力して責任をもって活動している。 (観察・学級ステップアップシート)

「学級ステップアップシート」 年 氏名（ ）

議題

1

☆なっとくのいく話し合いをするための自分の目標

2

☆話し合い前の準備

自分の考え

柱1

柱2

3

いよいよ話し合い！

☆エンジン！

☆たっせいマーク！

☆学級目標や
議題に合っ
ているか考
える。

☆たくさんア
イディアを
考える。

☆気持ちを考え
てわけを聴き
合う。

☆自分の意見を
必ず言う。

話し合いふり回り

4

ふり回り